

## 第15回都市景観形成専門部会議事録

### 開催概要

- 1 日 時 平成21年2月9日(月) 10:00~11:45
- 2 場 所 市役所議場棟1階第4委員会室
- 3 委員の定数 12名
- 4 出席委員 10名  
横山 智也 部会長、恒松 良純 委員、進藤 義雄 委員、  
岡部 久子 委員、加藤 一成 委員、嘉藤 潔 委員、  
金子 健三 委員、柴田 久 委員、半田 和彦 委員、  
石垣 充 委員
- 5 欠席委員 2名  
佐藤 貞治 委員、渡部 高明 委員
- 6 議事録署名委員 嘉藤 潔 委員、金子 健三 委員

### 次第

- 1 開会
- 2 部会長挨拶
- 3 議題  
秋田市景観計画(原案)について
- 4 その他
- 5 閉会

### 資料

- ・ 次第
- ・ 秋田市都市景観形成専門部会委員名簿
- ・ 第14回専門部会での審議を受けての素案の対応
- ・ 秋田市景観計画(素案)に対する意見公募要領
- ・ 秋田市景観計画(素案)に対する公募意見
- ・ 秋田市景観計画(原案) 素案からの修正ページのみ差し替え
- ・ 秋田市景観計画(素案) 事前配布

## 審議内容

### 3 議題 秋田市景観計画（原案）について

#### 原案の制作過程について

- 事務局 : (資料「第14回専門部会での審議を受けての素案の対応」を用いて原案の作成過程について説明)
- 各委員 : 質疑、意見等特になし

#### 秋田市景観計画（素案）に対する意見および原案について

- 事務局 : (資料「秋田市景観計画（素案）に対する公募意見」を用いて、全17件を3回に分けて説明)

#### 意見No. 1 について

- 各委員 : 意見等特になし

#### 意見No. 2 について

- 加藤委員 : 上から2番目の意見にあるとおり、コンセプトやデザインについて具体的にほしい。「秋田らしさ」など、長い文章で説明されてもイメージは伝わらない。市が理想とする景観だという1枚の絵をつくって見たらいいのではないか。
- 半田委員 : それは難しいのではないか。どういった内容をモデルとして組み込み1つにまとめるか、色々な専門家から意見を聞かなければならないし、意見が対立することも考えられる。秋田市の既存の地区をモデルとして示すことも難しく、秋田市以外の地区をモデルにすることもおかしい。非常に大変な宿題である。
- 事務局 : 市では地域の特性を重要視していることから、市の理想を1枚の絵に表すよりも、地域ごとの特性をアピールしていきたい。
- 柴田委員 : 絵は、ある意味表紙がその役割を担っていると考える。表紙についてはあまり議論されていないが、ここに表示するのも1つの方法ではないか。
- 加藤委員 : 建築のプランをお客さんに示す場合、多くの言葉で説明してもわかりにくいことが、絵にすることで理解が得やすいことを実感している。
- 事務局 : 絵については、様々な場での議論によって集約する必要がある。景観計画では、計画の進展とともに、議論が喚起され、その中から絵が出てくることが望ましいと考えている。
- 横山部会長 : 難しいことであるので、今後の検討課題ということによろしいか。
- 各委員 : (了承)
- 恒松委員 : 意見No. 2を通して読んでみると、興味はあるが何をやっていいのかわからないのだなという印象を受ける。そうすると、1番上にある作業工程表を示してほしいという意見は、素案の策定スケジュールという見方もあるが、景

観まちづくりの取り組み工程を示してほしいという見方もできる。

横山部会長：再度回答を検討するというところでよろしいか。

各委員：(了承)

### 意見No. 3 について

岡部委員：2つの意見があるが、どちらもとても大切で深い意見である。この回答をみても納得はできない。「ここが秋田市」ということについては、太平山や旭川といったものではなく、例えば地区を挙げるなど、もっと具体的なものがあってもいいのではないか。

進藤委員：私はこの回答に納得している。太平山は秋田市のシンボルとして適切である。地区を挙げてここが秋田市だとするよりも、シンボルとなる太平山を挙げるほうが良い。

半田委員：どの都市にも、シンボルとなる自然地形があり、市民に認知されている。秋田市は太平山が良いだろう。ただ、太平山の眺望がマンション建設によって失われていく状況は残念に思っているが、地区を挙げ、また地区を固定してしまうと、この地区がない、あの地区がないということに必ずなるから、自然景観である太平山が適切である。

横山部会長：県外からの学生に、秋田市に来てはじめて行きたいところはどこか聞くと、千秋公園という答えが一番多い。

岡部委員：では、千秋公園でも良い。お客さんに案内できるところが良いと思うから。

半田委員：しかし、江戸時代の城跡である千秋公園だけを挙げてしまって良いのかという意見が歴史関係者等から必ず出てくる。そういう意味でも、太平山が一番良いと考える。

進藤委員：私も今の意見に賛成である。

岡部委員：了解した。

横山部会長：修正なしということではよろしいか。

各委員：(了承)

### 意見No. 4 について

半田委員：海岸樹林帯の回復に「努める」ではなく、早急に何とかしなければならないことである。この松林は江戸中期に秋田藩の武士栗田定乃丞が砂防林をつくった名残の貴重なものあるし、景観だからとか、国有地だから県有地だからではなく、ああいうものを放置しているという状況が、秋田市のイメージを悪くする。アクションプランなどの早急な対応について盛り込むべきである。また、意見No.17で歩道の雑草について意見があるが、こういった雑草が放置されているところなども、市のイメージを悪くしてしまう。色々な都市を行き来しているサラリーマンはこういうところにすぐ気づく。

進藤委員：松枯れについては、市外の人から「秋田市は紅葉が早いね」と言われて、何のことかと思ったら、松枯れを見て紅葉と勘違いしていたらしい。目立つため、何とかしてほしい。

事務局 : 早急な対応が必要なことは承知しているが、事業を実施するところが別であるため、アクションプランを盛り込み景観計画のみで対応していくことは難しい。委員の皆さんの意見を考慮しつつ、回答については横山部会長にご確認いただく。

半田委員 : 事業として行うことができなくても、例えば下浜で伐採した松を炭焼きし、炭づくりを行っている人達がいる。そういう人達に協力してもらい、民間の力で取り組むという方法もある。

柴田委員 : 松枯れについては、国有地や県有地のところもあり、民間企業が取り組んだりもしているが、やはり土地所有者が動かなければ何ともならない。市が景観計画策定を機に、関係者に呼びかけることも必要だろう。放置しているということにより、市民性・県民性が問われる問題である。

横山部会長 : 景観計画のみで整理することは難しい面がある。可能な範囲で対応をしていくということを回答に反映させるということによろしいか。

各委員 : (了承)

#### 意見No. 5 ~ 14について

各委員 : 意見等特になし

#### 意見No. 15について

半田委員 : 3番目に、歴史的建造物の観光化について「快適性」が述べられている。快適性ということになると、道路を全てまっすぐにしろなどの意見が出てくるだろうが、榎山など城下町の武士町は、例えば枡形などのギザギザした道路があるなど、不便なのだが、大町などとは違い、その不便さが売りなのである。景観計画での整理は難しいが、それを地域の人達が理解することが大切である。

横山部会長 : 事務局は景観づくりの視点として承知し、回答への反映を検討するということによろしいか。

各委員 : (了承)

#### 意見No. 16について

各委員 : 意見等特になし

#### 意見No. 17について

進藤委員 : 公園の整備について書かれているが、私は一ツ森公園や千秋公園は整備されていると思う。整備がされていると感じるかどうかは、色々な見方や主観によるものである。

半田委員 : 私は千秋公園は整備されていると思う。

横山部会長 : 修正なしということによろしいか。

各委員 : (了承)

## 全般について

岡部委員 : 市の答え方として、全てに答える必要はなく、市が悩んでいるところや、地域にお願いするということころ、これから取り組んでいくというような実状を回答に入れていけばいい。

恒松委員 : 意見への回答については、全てに答える必要がないことはそのとおりであるし、難しいものについては、とりあえず答えを出し、批判を受けるのも1つのやり方だろう。

横山部会長 : 回答の参考にするということによろしいか。

各委員 : (了承)

## 4 その他

事務局 : 本日の審議でご指摘いただいた意見公募への対応等については、本日の審議を踏まえ検討し、部会長に確認いただいた後、市民意見公募についてはホームページで公開する。また、原案については2月20日に秋田市都市計画審議会より意見を聴き、3月上旬頃に第8回秋田市都市環境の創造および保全に関する審議会を開催し、最終審議をしていただくこととなる。なお、都市計画審議会で意見が出された場合は、部会長に内容を報告し、以後の対応を協議したい。

横山部会長 : 内容報告を受け、簡単な意見であれば、私の方で対応し、重要事項に関する意見については、専門部会を再度開催し、皆様から審議いただくということで、よろしいか。

各委員 : (了承)

横山部会長 : 議事終了を報告

事務局 : 閉会

これは、平成21年2月9日に開催された「第15回秋田市都市景観形成専門部会」の議事録である。

**議事録署名委員**

印

---

印

---